

助成金説明会(未来ファンドおうみ)でよくある Q & A

Q1. 法人格を持っていないでも申請できますか？	A1. NPO 法人またはそれに準ずる団体でしたら可能です。(任意団体も可) (※準ずる団体とは、定款、規約、会則等を持ち、組織として意思決定ができるもの)
Q2. 他助成金との複数申請はできますか？	A2. できます。ただし、双方に助成事業のすみ分けを確認してください。
Q3. どの基金に申し込めばいいですか？	A3. 当センターにご相談ください。各基金の助成対象事業と申請事業の整合性は重要です。
Q4. 採択された場合、助成金は、いつもらえますか？	A4. 申請のあった団体のみ当該年度5月末に助成金額の8割をお支払いします。残りの2割は、実績報告の後、確認をしてからのお支払いになります。
Q5. 団体スタッフへの謝金を助成金から払うことはできますか？	A5. できます。ただし、助成対象事業に対してのみです。また、謝金は人件費とは異なります。人件費については、「びわこ市民活動応援基金B」のみが対象となります。
Q6. 補助率は？	A6. 10割補助です。
Q7. 助成期間はいつからいつまでですか？	A7. 当該年度4月1日～翌年3月31日までです。
Q8. 複数基金に応募することはできますか？	A8. 申請事業に最も適した助成事業(基金)に応募してください。

未来ファンドおうみ通信

No. 26

2021年12月1日発行
淡海ネットワークセンター

2022年度未来ファンドおうみ助成事業の募集が始まりました！

- ◆応募受付期間：2021年11月19日(金)～2022年1月14日(金)17時必着
- ◆詳細：ホームページ (<https://ohmi-net.com/jyosei/bosyu/>) をご覧ください。
- ◆募集案内(募集要項)と申請書の入手方法
ホームページ(上記)よりダウンロードできます。
淡海ネットワークセンター事務所でも受け取れます。



【募集案内QR】

◆説明会 (要予約)

大津	2021年 12月7日(火)	14:00～15:30	淡海ネットワークセンター (ふらっとルーム)
米原	12月9日(木)	10:30～12:00	米原公民館3A 研修室
水口	12月16日(木)	10:30～12:00	水口中央公民館 会議室1
オンライン	12月11日(土)	14:00～15:30	ZOOM
オンライン	12月14日(火)	14:00～15:30	ZOOM

説明会への参加を希望される方は、

①参加日 ②お名前 ③所属 ④連絡先電話番号 ⑤お住まいの市町 をご記入の上、前日までに、メール (office@ohmi-net.com) またはお電話 (077-524-8440) にてお申し込みください。

※ 必ず事前にご予約ください。

※ 新型コロナウイルスの状況によっては、オンライン (Zoom) 開催に変更する可能性があります。

※ 個別相談 (オンライン可) も承ります。

お問い合わせ 淡海ネットワークセンター(公益財団法人 淡海文化振興財団)

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20(ピアザ淡海2F)
TEL: 077-524-8440, FAX: 077-524-8442
E-mail: office@ohmi-net.com <https://www.ohmi-net.com/>



2021年度 助成団体の活動

びわ湖の日基金

認定 NPO 法人 びわこ豊穡の郷

採択事業は、「水辺で遊び癒され楽しみのある川づくりで文化と医療を環境で繋ぐ」です。

守山市の中央を流れる目田川の美化活動（ごみ拾い、除草作業、水草除去、花の植栽）を定期的に行い、年間を通して子どもたちが水辺に親しむことのできる市民の憩いの場づくりを行っています。

11月6日に、市民や県立総合病院の患者さん、医療従事者の方々への応援として、「夕灯りの水辺の音楽会」を開催しました。たくさんの方が現地を訪れ、憩いと安らぎのひとときを楽しみました。



【ホームページのQRコード】



びわ湖の日基金

いしみち里山保全グループ

採択事業は、「石道100年の山林保全整備事業」です。



長浜市木之本町石道自治会地内の山林は、古来より続いた典型的な里山として、地域住民の貴重な生活資源（薪や柴、松茸等）の調達場でありました。しかし近年、少子高齢化や過疎化の影響で放置状態となり、森林環境が悪化して森林の有する多面的機能の発揮が困難となっています。

この事業では、将来に向けた里山の森林整備（林道づくり）、地域の後継者の育成、新たな資源の開発（松茸山の復活、クロモジなど雑木の活用）を行っています。山の恵み

と作業を知るものが協力して活動することで若い世代にも関心をもってもらい、森林環境の保全を地域住民が協力して守っていく精神を次世代にも引き継いでいきたいと願い、活動しています。

げんさん食育 NPO 基金

社会福祉法人 美輪湖の家

採択事業は、「安心安全な材料で本格的な『ケーキ』を利用者の自主協同の下生産」です。

知的障害・精神障害を持つ利用者が、自らどんなケーキを作るかを発案し、計画を練り、皆で生産し、「自主協同」を実施しています。果敢に新しいメニューに挑戦し、「できる。できた」の感動を味わうとともに、皆で天地一切の恵みに感謝し、一緒に食し、生産過程を学習しています。製作したケーキは、順次、東近江市愛東地区の地域密着型店舗「i-mart」に出荷する予定です。



【ホームページのQRコード】



湖国文学活動応援むらさき基金

しなやかシニアの会

採択事業は、「平家物語研究会」です。

大津にある平家物語の舞台になった場所を訪ね、800年の時空を超えて当時の人の思いを肌で



感じるとともに、古典に対する理解と親しみを深めます。具体的には、平家物語の講読や考察を行い、各自の研究テーマを決め、原稿を執筆し、冊子にまとめて関係箇所配布する予定です。

古典作品を鑑賞し、地域住民に呼びかけて関心を持っていただくと同時に、まだ残る貴重な痕跡や伝承を後世に記録として残していくことをめざして活動しています。

湖国文学活動応援むらさき基金

くさつ・やぐら地蔵文化研究会

採択事業は、「『地域の魅力再発見』地域に生き、かつ残る民俗文化の魅力を冊子制作し地域づくりに活用」です。

草津・矢倉地域に残るお地蔵さんと地蔵盆の調査をし、地域に残る習俗や伝承について高齢の方々から聞き取りを行い、冊子にまとめ活用していきます。また、地域の地蔵盆やふれあいまつりなどに積極参加し、高齢の方々には語り部として地蔵盆などの地域行事や昔の暮らしなどを語っていただき、地域の伝承や文化を子どもたちに語り継ぎます。そのほか、小学校での授業や、まち発見歩き健康ウォークなども実施します。

